

良寛ゆかりの寺  
円通寺公園



石庭

指定区分	県指定名勝
読みかた	えんつうじこうえん
所在地	倉敷市玉島柏島(円通寺)
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	<p>円通寺は曹洞宗永平寺派に属し、奈良時代の僧行基によって開かれ、その作とされる観音像を本尊とする名高い寺である。元禄年間に良高禅師が教えを広めるために当地を訪れ、当時流行していた悪疫を終息させ、衰退していた寺を復興して以来、位の高い僧が相次いで住持して栄えた。良寛が修行した寺としても有名である。園内には老松、古杉が茂り、巨石・奇岩が自然に庭園の趣を生んでおり、さらに人工の美を巧みに加えて風雅を一層高めている。また、山頂から瀬戸内海に浮かぶ島々を一望できる。</p>
アクセス方法	JR新倉敷駅から黒崎または沙美・寄島行バス「玉商グラウンド前」下車徒歩10分
公開状況	自由
設備	<p>   </p>
備考	<p>史跡公園として整備され、白樺山の頂上からは、玉島の古い町並みや瀬戸内海が見渡せます。平成23年3月4日、自然地形や露岩を巧みに取り込んだ石庭が追加指定となりました。</p>

## きつずページ



石庭

していくぶん (指定区分)	県指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	円通寺公園
よみかた	えんつうじこうえん
しよざいち (所在地)	倉敷市玉島柏島(円通寺)
していたひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	江戸時代(えどじだい)の歌人(かじん)として有名(ゆうめい)な良寛(りょうかん)和尚(おしょう)が、およそ20年間も修行(しゅぎょう)した寺です。園内(えんない)には良寛和尚の銅像(どうざう)があります。露出(ろしゅつ)した岩や四季折々(しきおりおり)の樹木(じゅもく)で美しい公園となっており、市民に親(した)しまれています。